

平成29年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所 属 名	佐世保市立吉井北小学校	作成者	職名	教 頭
電話番号	(0956)64 — 2054		氏名	宮本 隆治
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)				
4 月	実施テーマ	組織づくりと年間計画の策定		
・校長講話「服務について」 ・服務規律委員会組織編成 ・今年度のスローガンと年間取組テーマの決定 ・服務規律に関する校内研修計画立案				
取組状況チェックリスト				
☒ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。				
☒ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
・ボトムアップ型の視点で年間計画等が立案できた。 ・「本校から不祥事は出さない」という目的を共通理解し、同僚性を高めようという意欲が見えた。 ・教職員として、社会人として常識ある行動をとることの再確認ができた。				
5 月	実施テーマ	体罰防止、ハラスメント防止		
・校長講話「ハラスメントの事例について」 ・体罰防止のキーワードの「挙げるのは拳でなく指導力」のもとに体罰事例とアンガーマネジメントについての研修会実施。 ・わいせつ不祥事と懲戒の事例研究 ・「言葉による暴力」の防止に向けた事例研究 ・コンプライアンス通信による事例研究				
取組状況チェックリスト				
☒ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。				
☒ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
・体罰は肉体的、精神的苦痛を与えるものは全てという認識のもと、全職員が言語環境や指導体制を再確認できた。 ・最近、教職員によるわいせつ不祥事が多すぎるので、勤務時間外も服務にも意識が高まっている。				
11月	実施テーマ	飲酒運転の根絶と交通マナーの向上、情報セキュリティ対策の徹底		
・校長講話「余裕を持った出退勤及び身近な個人情報漏えいの事例について」 ・職員連絡会の度に、紙媒体の個人情報のある書類(テスト等)の管理状況やパソコンのウィルス状況の確認を呼びかけた。 ・定例管理職研修会で市教委から危機管理(教職員の事故、不祥事)についての指導があったことは、必ず、教職員に伝え指導した。				
取組状況チェックリスト				
☒ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。				
☒ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
・職場の交流は大切にしながら、安全運転、飲酒運転根絶、個人情報漏洩防止等について、教職員の意識が高まっている。				

2 服務規律委員会	
委員会名	吉井北小学校服務規律委員会
構 成 員	所属内委員（6名 構成員：校長、教頭、教務主任、生活主任、養護、若手職員） 外部委員（1名 役職等：PTA会長）
活動内容 (主なもの)	・今年度の不祥事防止のための年間計画作成 ・研修会内容の検討と職員への啓発 ・働きやすい職場づくりのための職員室環境づくり
	活動内容の評価・改善点 ・校内研修会でPTA会長（民間の管理職）に講話をお願いした。民間の違う視点での綱紀の保持の考え方、実践に全職員が刺激を受けたことは有意義であった。
3 年間を通しての計画の達成状況	
年間を通しての取組状況チェックリスト	
☒	不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。
☒	職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。
年間を通しての取組の評価・改善点	
【評 価】 ・校長室に「笑いのある明るい職場に明るい子が育つ」というスローガンを常に掲示されるなどの校長のリーダーシップのもと、職員が不祥事防止と働きやすい職場づくりのための同僚性を高める環境づくりができた。 【改善点】 ・服務規律委員会の活性化（外部委員の多数参加）	
■ 管理職員による職員に対する指導状況 （不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。） 指導年月日：平成29年8月9日（通知日：平成29年7月31日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・新聞記事を示し、具体的な事例を教職員に指導。 ・わいせつ行為は人倫に反する行為であり、教職員という以前に社会人として決してあってはならないということを厳しく指導した。 ・処分の事例を示し、自分だけでなく家族や多くの方の人生を狂わせることを厳しく指導した。 指導年月日：平成29年12月25日（通知日：平成29年12月22日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・再任用でしかも元管理職のわいせつ行為であり、今一度、教員としての使命を考えるよう指導した。 ・「佐世保市立学校におけるハラスメントの防止等に関する通知」をもとに研修を実施した。 ・勤務時間外であっても教職員であるという身分の自覚を持って任務を遂行すること。 ・不祥事は県民の期待や信頼を裏切る背信行為であるということを厳しく自覚するよう指導した。	

資料添付

有

・ (無)